

中田久恵選 投稿数17首

日本中パンダの出産福福し健やかなれとエールを送る
 (評)「パンダの出産福福し」と二字重ねたところがこの短歌の核であり秀歌とした。日本中歓喜の渦と幸に溢れたが、残念なこと一週間といふ短い命で肺炎にて死亡と発表され、可愛いパンダの赤ちゃんに会えるのは夢と消えたが、また来年に希望をつなげたい。豊田さん非常に感受性の豊かな方で、螢火の怪しい光と雅楽のコラボレーションがなんとも神秘的な雰囲気醸し出し魅力のある短歌である。新井愛子さん、テレビの映像を見ている様な鮮やかな気迫に満ちた短歌である。

魂の慟哭聞こゆ螢火の乱舞切なし雅楽響けは 三沢 鈴木 貞恵
 求めたる眞白き靴に時めきて老いたる足も弾むステップ 皆野 新井 愛子
 友がらと緑陰を行く札所坂今日結願の幸せの刻 皆野 根岸 詩子
 河鹿の瀬静かに暮るる母の里軋む水車に童唄聞く 三沢 長谷河ソノ
 ひいばはは世界で一人だいきよさよおさないひ孫やさしい言葉 三沢 鈴木 キク
 吾が郷に農繁休み有りし日ぞ麦刈りし畑如何になりしや 三沢 新井 民子
 手入れせる庭すがすがし風通る野鳥の声を耳澄まし聴く 三沢 新井 葉子
 六十余年手紙交せし友逝きぬ暑中の便り絶えるは悲し 三沢 浅見 豊子
 野菜取る嫁の姿に張合いを貰いて次の苗植えており 皆野 関根 助市
 待ちわびて今年も会えた嬉しさにほほすり寄せる紫陽花の青 皆野 保科 従道
 自転車にひとりで乗れる幼子は夢でないかとませな口利く 皆野 引間 万亀
 街並埋む平野の涯にすつくと聳つスカイツリーを望む登谷山 三沢 眞下 杏子
 待ちわびしスカイツリーの開業日溢れる人波テレビは映す 三沢 長谷河光久
 地をたたく雷雨は忽ちすぎ去りて桜の枝にせみの鳴く声 皆野 市川 岳樹

引間豊作選 投稿数20句

伽羅の香の扇一座を優しくす 三沢 新井 民子
 (評)今から約一四〇〇年前の推古天皇の時代に一本の香木が漂着したのが、日本で初めての渡来で、その後仏教の伝来とともに伝わり、仏教儀式には欠かせないものとして発達した。八世紀頃上流階級の貴族の間で自分の部屋や衣服・頭髮などに香をたきこめる「空薫物」の風習が生まれ、その流行に従って薫物合という遊びが盛んになり、江戸時代に入り貴族だけのものではなく、一般の町民・庶民の間にも広まった。伽羅は香道で最高のものとされている。扇子からの風とかおりが清涼感をもたらしたことがうかがえる句である。

臥せる子を抱きて軽し梅雨の月 皆野 太幡真由美
 庭に來し沢蟹溝へ返しけり 三沢 眞下 杏子
 山法師見返る山路雨兆す 皆野 根岸 詩子
 カットして白髪頭に夏帽子 三沢 鈴木 キク
 三伏やビル街人の波暑し 上日野沢 四方田利男
 膝癒えて沙羅の野を踏む嫁の試歩 皆野 源氏 和幸
 蚊帳吊草おさなき頃をおもふかな 下日野沢 引間富美子
 なにかたる地藏の寺や母子草 金崎 堀口あいの
 揺れながら競いて咲けり花菖蒲 三沢 澤野 恒平
 石仏の梅雨に濡れる水潜寺 皆野 源氏 和幸
 地滑りの中に木苺熟れいたり 三沢 長谷河ソノ
 わさび菜につられ散歩の足のぼす 下日野沢 江野 鑑子
 揺れながら競いて咲けり花菖蒲 三沢 澤野 恒平

俳句・短歌を募集
 作品には、ふりがなをつけ、住所・氏名を明記して
 総務課へお寄せください。
 8日必着 1人1句、1首に限ります。

1歳のお誕生日おめでとう



いつも可愛い陽咲ちゃん！
 これからも
 元気に育ってね☆

ひさき
 陽咲ちゃん
 国神区
 秋元 政人さん
 寛加さん



れん
 蓮くん
 下大浜区
 清野 智久さん
 祐佳さん



いくと
 郁翔くん
 中三沢区
 高橋 優志さん
 真弓さん



りょうが
 涼我くん
 原区
 小久保和幸さん
 圭さん

がくと
 学歩くん
 日野沢下区
 高橋 誠さん
 博美さん

無事故・無違反者 表彰
 受賞資格
 秩父地方交通安全協会の会員で、10年以上の運転免許経験を有し、過去5年以上継続して無事故・無違反の模範運転者。
 受付期間 8月13日(月)～9月14日(金)
 必要書類配布場所・問合せ
 秩父地方交通安全協会 (秩父警察署内)
 ☎23-7044



笑顔のたえない優しい子に育ってね。



お誕生日おめでとう☆
 お兄ちゃんに負けないうらい大きく育ってね。



お誕生日おめでとう☆
 お兄ちゃんに負けないうらい大きく育ってね。